

会議録

会議名称		令和6年度第1回山武市行政改革外部評価委員会
開催日時		令和6年11月24日（日） 開会：午前9時30分　閉会：午前11時50分
開催場所		山武市役所　第5会議室
出席委員		金子光委員、伊藤義文委員、牧野光昭委員、長谷川晃広委員（4名）
欠席委員		南部和香委員
説明のために出席した職員		松下浩明市長、上大川順副市長、内田淳一教育長 荒木康之総合政策部長、渡辺利明総務部長 石田純一企画政策課長、内山晴夫総務課長、岩澤和久財政課長 金ヶ崎淳一企画政策課副主幹、青木和也企画政策課主査補、押尾美邑企画政策課主事、多田健汰企画政策課主事補
会議事項	次　　第 1．開　会 2．市長あいさつ 3．委員・職員紹介 4．役員選出 5．委員長あいさつ 6．議題 （1）山武市行政改革外部評価委員会について （2）山武市行財政改革推進基本方針（原案）について （3）その他 7．その他 8．閉　会	会議結果 4．役員選出 委員長に牧野光昭委員を選出 副委員長に金子光委員を選出 6．議題 （1）事務局説明のみ （2）原案に対し委員から別添「会議経過」のとおり意見の表明があった （3）本会議の運営方針が決定した
会議経過		別添「会議経過」のとおり

【 6. 議題】**（１）山武市行政改革外部評価委員会について**

- ・事務局より説明。

（２）山武市行財政改革推進基本方針（原案）について

- ・基本方針は、必要性を市民に認識してもらうことが重要なため、積極的な広報展開などが必要であり、実現するための具体的な手段、解決策を立案し、実行することが重要。
- ・行財政改革が推進されるための制度やルールと遵守、縦割り打破の総合調整力、自分ごととして捉える職員意識醸成が重要。
- ・「行政改革推進本部」の名称について、持続的な財政運営が主目的であるならば「行財政改革推進本部」と基本方針に名称を整合させた方が良い。
- ・基本方針には、あるべき姿を成果指標として設定し、PDCA サイクルの良循環、EBPM や行政評価という視点で管理していくことが求められる。
- ・財政調整基金の残高の目標を設定したうえで、国の健全化基準より手前の危険水域まで達成した場合に、財政健全化へのセーフティーネットのような仕組みを、基本方針の中で示すことも検討して欲しい。
- ・行革の進行管理として、アクションプランの進捗報告など、進捗管理手法についても明記してはどうか。
- ・事業や施設など、廃止すると市側が決定しても市民等の賛同を得られないことがあると考えられるため、最初に撤退ルールとセットで、事業企画を進める取組みも必要。

（３）その他

- ・会議の公開については、異議なし。ただし、委員会としての事業の方向性を議論する意見形成にあたっては、非公開または会議終了後に行うこととする。
- ・会議録の作成については、要旨議事録とし、発言委員名は記録しないこととする。
- ・以上の内容を踏まえ、市に運営要綱を制定する。

以上